

第 6 2 号

2025年10月31日

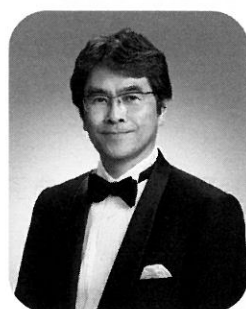


埼玉県合唱連盟
〒330-8557 さいたま市浦和区常盤4-12-13
(朝日新聞さいたま総局内)
TEL 048-824-8161
FAX 048-831-5310
<https://saicl.net/>

SAITAMA CHORAL NEWS パウゼ

Pause

新理事長あいさつ



埼玉県合唱連盟理事長 國弘 雅也

こんにちは。この春から新理事長となりました國弘雅也です。
小野瀬前理事長の10年任期満了に伴い、7代目理事長に就任いたしました。
どうぞよろしくお願いいたします。

○私のこと

私が本格的に合唱と出会ったのは高校で、3年間部活中心の日々を送りました。その後、顧問の勧めもあって教育学部に進み高校の音楽教員となりました。

合唱連盟には、初任校の地元でお母さん団体の指導を始め、その後、宮寺先生にお声をかけていただき理事となって以来、事務局次長、常務理事、副理事長として34年間お世話になっております。

○こんな連盟でありたい

理事の皆さんには、「風通しのよい活発で誠実な合唱連盟が、事業を通じ、理事全員の力で、加盟団体の「合唱やろうぜ」をサポートするような連盟でありたい」と、最初の理事会でお話し申しあげました。

連盟全体も、最近ではコロナ明けの頃に比べれば各団の活動も戻りつつあるところですが、コロナ前と比べるとまだまだの状況です。合わせて、学校における部活動のあり方の変化など、合唱を取り巻く環境も大きく変化しています。

このような中ですが、今後も皆様の合唱活動をより豊かに、応援・サポートする連盟として、これからもありたいと思っております。

○6つの事業のこと、70周年のこと

現在の6つの事業ですが、皆様からのご意見なども踏まえながらより良い事業となるよう改善して参りますとともに、外部団体とも協力しながら、シニア世代への対応も引き続き行って参ります。

また、2027年度（令和9年度）合唱連盟は創立70周年を迎えます。この記念すべき年にどのような事業を行おうかと、準備委員会を立ち上げ検討を始めております。皆様からもご要望がございましたら連盟にお寄せください。

○これから

まだまだ不慣れなところも多くあるところですが、皆様のご理解とご協力をいただきながら、より良い連盟として参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

SAITAMA コーラスワークショップ2025“春”

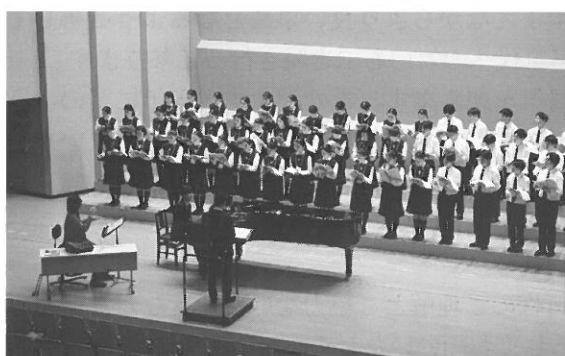
2025年5月25日(日) 響の森桶川市民ホールにおいて、講師に大谷研二先生、キハラ良尚先生をお招きして“SAITAMA コーラスワークショップ2025 “春””を開催いたしました。

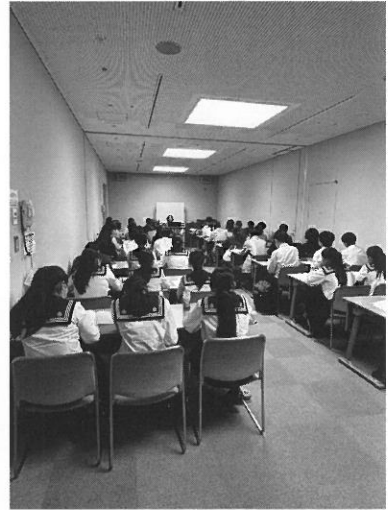
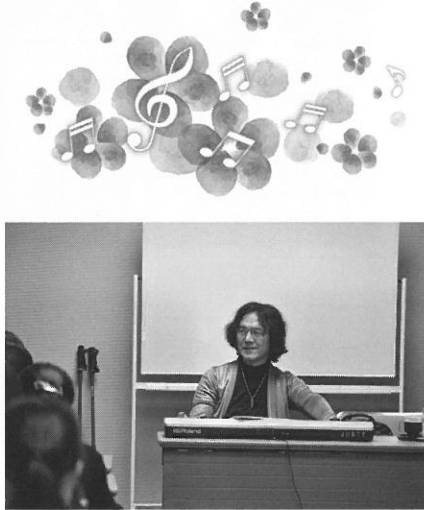
キハラ先生には [Nコン中学校の部課題曲の混声・女声]、[全日本合唱連盟の課題曲より4曲] を、そして大谷先生には [Nコン中学校の部課題曲の楽曲分析と楽譜解説]、[全日本合唱連盟の課題曲より3曲]、[ドイツ語発音講座]、[ラテン語発音講座] をご指導いただきました。

受講者の感想としては、講習や聴講を通じて、歌唱技術や表現力の向上、曲の解釈や発音、表現のポイントを丁寧に学べて満足した、というご意見が多く、具体的なアドバイスや指導のわかりやすさ、自分達の取り組む点に気づきが得られたことが印象に残ったようです。

『このような講習を受けたかった』『様々な団体の演奏や指導を聴くことで、自身の課題や弱点を理解し、今後の練習や演奏に生かしたい』『全体的に実践的な内容と多角的な視点を得られる貴重な経験だった。また同じ形の開催をしていただきたい』というお声を多くいただきました。お二人の先生の熱くそして深い時間に感謝です。

常務理事 金田 典子





♪次回のお知らせ♪

2026年1月24日(土) R a i B o Cホール(さいたま市JR大宮駅徒歩3分)

“SAITAMAコーラスワークショップ2025“冬”

講師は、作曲家の信長貴富先生です。

申込みは連盟Webサイトをご覧ください。

これからも皆様にご参加いただけるワークショップを企画して参ります。

どうぞよろしくお願いいたします。



ワークショップ“冬”
申込QRコード



おかあさんコーラス補助事業
レディースカンタート in さいたま
～あかね色に染まる～

@埼玉会館大ホール

6月14日(土)、女声合唱のための講習会であるおかあさんコーラス補助事業「レディースカンタート in さいたま」が第70回埼玉県合唱祭記念として埼玉会館大ホールで開催されました。なかにしあかね先生を講師にお迎えし、合唱祭第1部の場をお借りして、各県連から推薦された女声合唱8団体による演奏と講習会が行なわれました。

合唱祭第2部では、成果発表として、なかにしあかね先生による指揮で「ケヤキ」「歌いながら行こう」の大合唱が披露されました。



大宮コール・ヴァイオレット



コール・ドルチェ



合唱祭第2部での講習成果発表演奏



(写真提供 スタッフ・テス株式会社)

第48回全日本おかあさんコーラス関東支部大会

令和7年7月5日(土)・6日(日)
@YCC 県民文化ホール(甲府市)

♪♪埼玉県から12団体が出場 素敵なハーモニーを甲府盆地に響かせました♪♪

7月5日(土)		7月6日(日)	
ゆうかり女声合唱団	優良賞	ピアチェーレ	大会賞
Ladies Choir 潮の音	大会賞	大宮コール・ヴァイオレット	優良賞
コール合歓	大会賞	ポローニア	大会賞
女声合唱団「曙」	優良賞	T-Croce	優秀賞
コール・マーガレット	優良賞	コール・ドルチェ ☆	優秀賞
mellow コール	優良賞	コーラル・デイジー	優良賞

☆…全国大会推薦団体

※出演順に記しています。「女声合唱団 水脈」は辞退となりました。



第48回全日本おかあさんコーラス全国大会 ～女声合唱の祭典～

令和7年8月23日(土)・24日(日)
@やまぎん県民ホール(山形市)

🌸 コール・ドルチェ、おかあさんコーラス賞受賞 🌸

まさに「女声コーラスの祭典」

東北地方、山形県で開催されました第48回全日本おかあさんコーラス全国大会に参加してまいりました。衣装も華やか、寒ブリのぬいぐるみが舞い踊り…。

県大会、関東大会と進み、全国大会の切符を手に入れた時は、まるでドラマのような展開に驚きをもって喜びを感じました。



(写真提供 大阪フォトサービス)

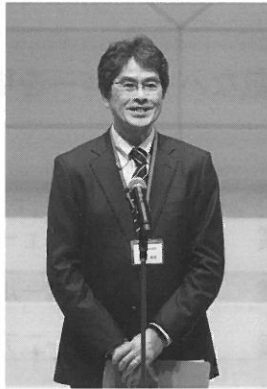
全国大会の華やかさは独特で、舞台と客席の一体感、講師の先生方も「次は何が起きるのか楽しみ」と、仰るほどです。

毎年全国で活躍している県内の中高生に負けなようスキルアップして、合唱を楽しんで、また全国の舞台上で歌いたいと思っています。

是非、YouTubeダイジェスト版でお楽しみください。

コール・ドルチェ代表 北角 良枝

第70回埼玉県合唱祭



6月の土日、埼玉県内各所にて、埼玉県合唱祭を開催しました。今年度は5日間での開催となり、計172団体が参加してくださいました、その中から4つの合唱団に、合唱祭参加についてコメントをいただきました。

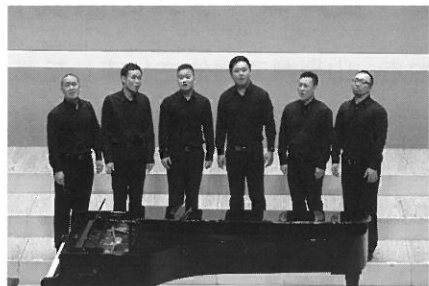


私たちは、今年度より埼玉県合唱連盟に再加盟させていただきました。合唱祭では、響きの良いホールで歌えただけでなく、他団体の演奏を聴くこともでき、大変貴重な1日となりました。今後も一生懸命に、また楽しみながら合唱に取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。

埼玉県立秩父農工科学高等学校コーラス部
部長 柴崎 水稀

本年度より埼玉県合唱連盟に加盟し、初めて参加させていただきました。少人数編成ということもあり大きな会場での演奏はいつも緊張しますが、ホールの響きの良さと会場の皆さんの温かな空気の中で、楽しんで演奏できました。ありがとうございました！

Voces AURORA
代表 中川 朗宏



8日・14日講師 宮本 正太郎先生



15日・22日講師 田中 達也先生



21日講師 平木 悟先生



昨年より新しい指導者をお迎えしました。声と体を使って具体的に教えて下さるので、団員皆新鮮な気持ちで意欲的に練習しています。「音符は下がっても発声は上へ上へ♪」と。今回は新体制での二度目の舞台。様々な年代の方々に聴いて頂けた喜びで気分も上上でした。

コーロ・プリランテ
代表 荒井 祥子

着任2年目の合唱祭でした。仲間も増え、より安定した厚いハーモニーを披露することができました。体操も、「マル・マル・モリ・モリ」の親しみやすいリズムに乗せて、全員で楽しみました。客席の空気も温かく、様々なリアクション・お声掛けが大きな励みになりました！他校のエネルギッシュな演奏もよい刺激になりました！

埼玉県立小川高等学校音楽部
顧問 吉田 絃晃



6月 8日@彩の国さいたま芸術劇場
6月14日@埼玉会館
6月15日@埼玉会館
6月21日@響の森 桶川市民ホール
6月22日@響の森 桶川市民ホール



(写真提供 スタッフ・テス株式会社)

第68回埼玉県合唱コンクール

(2025年度全日本合唱コンクール埼玉県大会)

2025年8月23日(土) 高等学校部門(A・Bグループ)

24日(日) 小学生部門 中学生部門(混声合唱の部・同声合唱の部)

31日(日) 彩の国部門

大学職場一般部門(混声合唱・室内合唱・同声合唱・大学コースの部)

@さいたま市文化センター 大ホール

「第68回埼玉県合唱コンクール終了！」

埼玉県合唱コンクールは、その立場を分かりやすくするために、「第68回埼玉県合唱コンクール(2025年度全日本合唱コンクール埼玉県大会)」と併記して今年度から開催することにしました。会場は例年通り「さいたま市文化センター」です。8/23(土)の高校部門は33団体、24(日)の小学生部門は1団体、同日の中学生部門は混声10、同声14団体、31(日)の大学職場一般部門は彩の国11、混声5(シード2を含む)、室内6、同声8、大学コース4で、計92団体が出場しました。どの団体も素晴らしい合唱を聴かせてくれました！

しかし、華やかな舞台を支えるには多くの係員が必要です。呼びかけに応じて協力を申し出て下さった皆様、本当にありがとうございました。

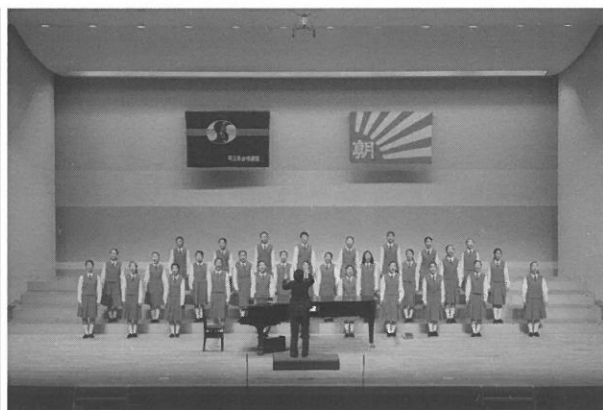
最後に、次年度の課題として「鑑賞マナーの改善」をあげたいと思います。残念ながら場にふさわしくない行動が散見されました。大会は、観客も含めて皆で作りに上げていくもの。よりよい大会を共に目指していきましょう。

常務理事 生倉みゆき

高等学校部門 県知事賞
埼玉県立浦和第一女子高等学校 音楽部



中学生部門 同声合唱の部
県知事賞・全日本合唱連盟理事長賞
所沢市立向陽中学校コーラス部



中学生部門 混声合唱の部 教育長賞
所沢市立向陽中学校 有志合唱団



小学生部門 県知事賞
春日部市立正善小学校 ひろばの風合唱団



彩の国部門 理事長賞
栄北高等学校コーラス部



大学職場一般部門 同声合唱の部 県知事賞
男声合唱団 APERTASS



(写真提供 スタッフ・テス株式会社)

全日本合唱連盟理事長賞を受賞した所沢向陽中のコメント…

この度は埼玉県知事賞、全日本理事長賞をいただき大変光栄に思います。私たちの活動を日々支えてくださっている皆様に感謝申し上げます。また、たくさんのご縁に恵まれてステージを迎えられたことを本当にうれしく思います。今年は、混声合唱部門に有志合唱団が、同声部門にはコーラス部が参加するということもあり、当日まで不安が募る日々でしたが、ステージでは歌うことの喜びを感じながら演奏することができました。

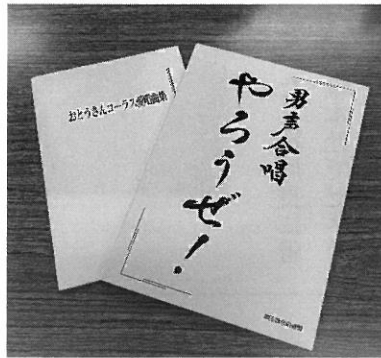
私たちは「桜の院」と「うたをうたうとき」の二曲を演奏するにあたり、曲の解釈を深めるべく何度も話し合いを重ねてきました。特に作詞者、作曲家の方の意図を歌詞や楽譜からよく考え、フレーズごとにイメージする情景を部員同士で共有してきました。埼玉県コンクールでは、聴いてくださる方々へ少しでも私たちの想いが伝わるよう練習をしまいいりました。今後もより良い演奏ができるよう日々精進してまいります。

所沢市立向陽中学校コーラス部 部長 3年 川村美桜

『男声合唱やろうぜ!』 刊行!

『男声合唱やろうぜ!』掲載曲一覧

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. いざ起て戦人よ | 19. さすらいの途上だったら |
| 2. ふるさと | 20. くちびるに歌を |
| 3. 柳河 | 21. Freie Kunst (自由の歌) |
| 4. 雨 | 22. うみつばめ |
| 5. 見上げてごらん夜の星を | 23. 今、ここに |
| 6. 最上川舟唄 | 24. みやこわすれ |
| 7. 斎太郎節 | 25. 酒頌 |
| 8. 遙かな友に | |
| 9. U Boj ! | |
| 10. 乾杯の歌 | |
| 11. 秋のピエロ | |
| 12. ぜんぶ | |
| 13. あの日たち | |
| 14. わが抒情詩 | |
| 15. うたうべき詩 | |
| 16. 恋のない日 | |
| 17. 君のそばで会おう | |
| 18. 《三つの情景》より I | |



埼玉県合唱連盟より、男声合唱曲集『男声合唱やろうぜ!』が販売されることになった。増版を重ね多くの合唱関係者に愛された『おとうさんコーラス愛唱曲集』から進化した曲集となっている。

選定曲に『おとうさんコーラス愛唱曲集』から続く楽曲もあるが、現在活躍中の作曲家の作品も選定された。以前は無伴奏曲のみであったが、

ピアノ伴奏曲もあり、男声合唱の魅力な楽曲を網羅した曲集となった。埼玉県合唱連盟主催行事での販売となる。是非購入して頂きたい!

今回の『男声合唱やろうぜ!』のタイトルに関する思いを、担当理事である蓮常務理事にうかがった。

埼玉県の男声合唱は、大人だけでなく高校生たちも盛り上げてくれています。そんな幅広い世代で長く使ってもらえるよう、珠玉の名曲を揃えました。値段も男声合唱らしく税込2千円、かなり思い切りました(笑)。

タイトルは全日本合唱

連盟の『合唱仲間を増やすキャンペーン』のキャッチフレーズを参考にさせていただきますました。さらに、「こんなに素敵な曲がたくさんあるのだから、一緒に『男声合唱やろうぜ!』と伝えたくなるような曲集にしたい、というメッセージも込めています。

表紙の題字は埼玉県で男声合唱団に所属する田島慶さんの揮毫である。題字へ込めた思いをうかがった。

「私自身、今も男声合唱を続けているご縁で書かせていただきました。『男声合唱』の部分では堅牢さを、『やろうぜ!』では男声合唱の重厚かつ柔らかな

雰囲気を出し、目を引くような題字を意識しました。多くの人にこの楽譜を手にとってもらい、男声合唱の輪がより広がるとうれしいです。」

リフォームで 365日を新しく。



<https://all-reform.polus.co.jp/>

ポラスでリフォーム



住まい価値創造企業
POLUS
ポラスグループ

0120-85-7272

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 TEL048-989-9119
※ポラスグループリフォーム売上高(2024年9月リフォーム産業新聞調べ)





【寄稿文】

心震える合唱の魅力、 多くの人に

朝日新聞さいたま総局長

並木 昌廣



今年4月、朝日新聞さいたま総局長に着任しました。それまでは大阪本社でゼネラル・エディター補佐に就いていました。耳慣れない役職で、仕事のイメージがわからない方も多いと思いますが、大阪本社の各部署から出てくる記事の内容にアドバイスをしたり、ときには東京本社へ出張してその日の新聞づくりの責任者を務めたりするのが主な役割です。

父がいわゆる「転勤族」だったため、少年時代は各地を転々としていましたが、大学卒業まで一番長く住んだのが埼玉県でした。いまでも実家は川口市にあり、そこから

浦和市(現さいたま市浦和区)にある県立高校、東京都内にある大学に通っていました。

記者になった後は関西での勤務が長く、埼玉県で暮らすのは約30年ぶりです。街を歩くと、懐かしい風景に出会ったり、変わりように驚いたりするときがあります。一方で、この夏は「埼玉つて、こんなに暑かったっけ」と、ほとほと参りました。温暖化で全国的な傾向なのでしょうが、改めて実感しました。

ほとんどの朝日新聞記者は最初の配属先として、東京や大阪にある本社ではなく、地方総局に赴きます。少ない記者がそこで、初めて合唱の取材を経験します。わたしの場合、初任地の宇都宮で初めて合唱に触れ、三つ目の総局勤務となった高松で2008(平成20)年、全日本合唱コンクール(高校・中学部門)を取材しました。

演奏が終わり、移動や写真撮影の合間の短時間、順番に部長のみなさんから話を聞きました。びっくりしたのは、一つひとつの言葉の表現力です。めざした演奏、込めた思い、終えた感想。短い言葉で適格に、わかりやすく説明する部長たちに感心した覚えがあります。常日頃から考えて練習し、

パートリーダーなどを務め、自分の言葉で歌い方や意図を仲間たちに伝えているからなのかもしれません。

今年8月には、埼玉県合唱コンクール(高校部門)を観覧しました。合唱について、わたしはまったくの素人ですが、舞台からは緊張感とともに、仲間とともに歌う喜びや高揚感がほとぼしっているように感じました。ホールに響くハーモニーに、ときには鳥肌も。みんなの声や息、間(ま)を合わせるため、数え切れないほど練習を繰り返したのでしよう。どの団体も、本当にすばらしい歌声でした。

歌う人たちだけでなく、聴く人たちの心も震わせる合唱の魅力をより多くの人に伝えられるよう、ささやかながら力を注ぎたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

